

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	長野原町			代表者名	萩原 睦男
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務課	連絡先電話番号	0279-82-2244
担当者役職	主任	担当者氏名	楠見 真孝	連絡先E-mail	
住所	377-1392 群馬県長野原町大字長野原				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	長野原町DX推進計画事業
概要	長野原町のDXを進めるため、その鍵を握るデジタル人材の確保及び育成を行う。今年度、新たにDXプロジェクトチームと各課から選出されたDXマネジメントチームとともに長野原町DX推進計画の策定を目指すうえで重点的に取り組むべき事項や最優先事項等について支援及び助言をいただきたい。		
支援を求める分野	計画策定支援 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年8月28日	事前打合せ&支援・助言(オンライン)	15時30分	17時40分	5
			活動時間(分)	125	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	宮崎 昌美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修支援について事前に本町の特性をリサーチされており、DXプロジェクトチームなどの職員体制についての確にご理解いただいた点。</li><li>・計画支援について本町の目指すDX推進計画に対し、取り組むべき事柄をご自身の経験や他の事例を用いながら丁寧に説明いただいた点。</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	研修の参加者にはDXについて初学者もおりますため、誰一人取り残されないような研修をお願いします。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	4人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4	0	0	0
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・計画策定について計画策定に向けてのタスクが未だ明確に具現化できておらず、どのように計画をまとめていくかが不明瞭である点。				
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・研修について初学者向けのマインド研修より、基礎知識の醸成。 ・計画策定について長野原町DX推進計画の素案の作成。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修について ムーンショットという考え方をを用いると、意見が出し合えるグループワーキングとなる。一人ひとりのデジタルリテラシーを磨くより、苦手な人が主役になれるような仕組みを提供する方が良い。</li> <li>計画について DXを活用するのは、職員が楽になるためというマインドである。素案については概要版と資料版の構成に分け、中学生にもわかるように書かれていることが大事である。</li> </ul>	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	オンラインの講義の中で、DX推進計画策定の意義について整理することができた。DXの考え方についても担当だけで進めるのではなく、庁内全体で進めていく重要性を再認識しました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 計画案も作成できていないため、今回の成果物はありません。	<b>具体的にご記入下さい。</b> 支援を受けた事業が成果につながった要因 (自治体側に内在していた成功要因等)
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 主にオンラインによる次回以降の進め方等に係る打ち合わせであったため、今回アンケートは行っていません。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい 現段階では未定です。	③現段階では課題・問題が残っているため未定 <b>具体的にご記入下さい。</b> 支援を受けた事業が成果につながった要因(自治体側に内在していた成功要因等)
4-4. 事業の最終的な目指す姿	長野原町DX推進計画の素案の作成及びDXマネジメントチーム、関係職員等のマインドを育み、役場全体の機運の醸成を目指す。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

**なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

